

山形大学工学部技術部 機器分析専門技術室 主催  
ミクロの世界をのぞいてみよう電子顕微鏡写真展の報告

機器分析技術室 技術長 四釜 繁  
村山 勉

平成 18 年 6 月 26 日(月)～30 日(金)、米沢市立愛宕小学校においてミクロの写真展を開催しました。愛宕小学校開校 130 周年記念行事の一つとしての展示のなで、全校生徒約 350 名と一部のご父兄の方々が観覧しました。

いただいた約 350 名分の感想文兼アンケートをみると、多数の生徒が見たことのない写真と電子顕微鏡の素晴らしさに感動してくれたようです。

主催者としては、低学年の生徒に伝える難しさと、更なる工夫の必要性も学びました。今後に生かしていきたいと思えます。

展示写真 (21 点)

- ◎ジャガイモの断面(デンプン)、◎ジャガイモの茎の断面、◎ジャガイモの導管、◎色々な植物の葉の表面、◎植物の気孔、◎シクラメンの葉の表面と裏側、◎紙の表面、◎布地の織り目、◎卵の殻、◎髪の毛、◎ハエの足、◎CD の記録面、◎プラズマ中で生成されたミクロのUF0、◎蛍光管の蛍光物質、◎タバコのフィルター、◎クレンザーとジフ、◎鏡の表面、◎筋肉の断面、◎血管の断面、◎ウイルス、◎宇宙のチリ、

写真提供：四釜繁・村山勉（山形大学工学部）

樋口純子（山形大学医学部）、鈴木善美（元山形大学理学部）

全体の感想

先生方の御協力を得て、子供達に「電子顕微鏡で見たいものがありますか?」「感想は?」等のアンケートを提出してもらいました。子供達の興味は学年によって違いがあり、現在習っている事に関連するものに興味があるようです。あらためて教育の影響の大きさと大切さを痛感させられました。

低学年の生徒は難解であったようですが、4～5年生は、ウイルス、紙の表面、ハエの足、鏡の表面、ジャガイモ等に興味が集中しておりました。今後も、出来る範囲内で地域の子供達のために科学に興味を湧くような情報を提供していきたいと思えます。

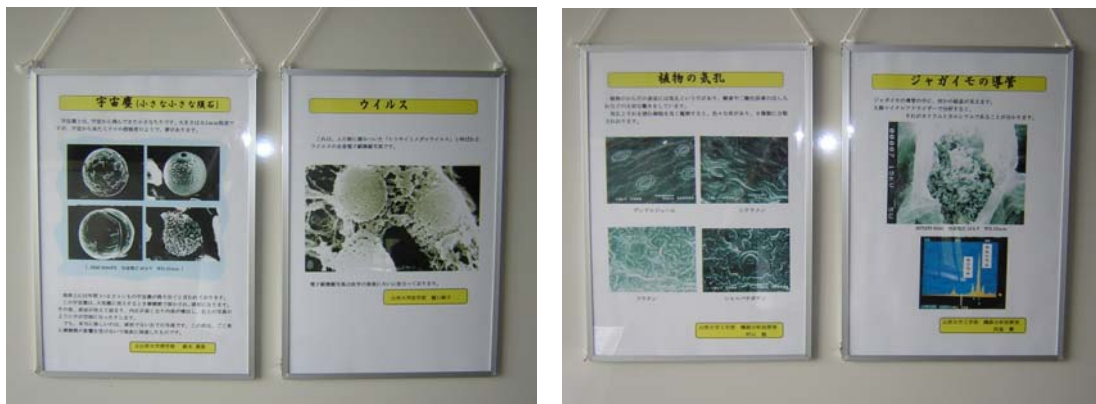


図 1 展示した説明付き写真パネルの一部